

137号 2019年4月
新潟県視覚障害者福祉協会
新潟県視覚障害者情報センター

今号の内容

1 開館・電話受付時間と4月～6月の休館日 3ページ

2 視覚障害者情報センターから 3ページ

- 山形職員の退職挨拶
- ゴールデンウィーク中の休館日のお知らせ
- 蔵書製作で使用した原本の「処分市」を行います
- 寄贈図書を紹介

3 お役立ち情報 5ページ

- 新潟県視覚障害者福祉協会からのお知らせ
「ふれあい・いきいきサロン」のご案内
地域活動支援センター日だまり利用者募集のお知らせ
パソコン訓練のお知らせ
- 平成31年度新潟県障害者交流センターの年間事業のお知らせ
- 日本盲導犬協会スマイルワン仙台からのご案内
- コンサートのお知らせ

4 視覚障害者関連団体からの情報 12ページ

(新設)

- 日盲連&ネット情報

5 2月・3月登録の新刊製作ボランティアの皆さん 14ページ

6 県内主要文化施設が企画・主催する行事 16ページ

(映画上映会、講座)

- (1) 新潟県立生涯学習推進センター (映画上映会)
- (2) 新潟県立文書館 (教養講座)
- (3) 新潟県立図書館 (教養講座)
- (4) 長岡市立中央図書館 (映画上映会)

(野外施設、博物館)

- (5) 国営越後丘陵公園 (野外イベント)
- (6) 新潟県立植物園 (花と緑の教室)
- (7) 新潟県立歴史博物館 (企画展)
- (8) 新潟市歴史博物館 みなとぴあ (企画展)

(音楽関連)

- (9) 新潟市民芸術文化会館 りゅーとぴあ (音楽)
- (10) 長岡リリックホール (音楽)

(美術関連)

- (11) 新潟県立万代島美術館 (美術展)
- (12) 新潟市美術館 (美術展)
- (13) 新潟市新津美術館 (美術展)
- (14) 新潟県立近代美術館 (美術展)

7 防災情報コラム 「雲について」 23ページ

巻末 「日常生活支援機器情報コーナー no.41」

「スマート家電について」

掲載ご協力 株式会社ラビット 代表取締役 荒川明宏 様

1 開館・電話受付時間と4月～6月の休館日

●開館・電話受付時間

午前9時～午後5時

●4月～6月の休館日

4月（発行日以後）

8日（月）、15日（月）、22日（月）、28日（日）

29日（月）、30日（火）

5月 1日（水）、2日（木）、6日（月）、13日（月）

20日（月）、27日（月）

6月 3日（月）、10日（月）、17日（月）、24日（月）

2 視覚障害者情報センターから

●山形職員の退職挨拶

私、山形百合子は新潟県視覚障害者情報センター（新潟県点字図書館）を3月末で卒業しました。1977年4月から42年、多くの皆様のお力を借りて沢山の勉強をさせていただきました。仕事であった点字・点訳・パソコンはもちろん、人生の先輩からは結婚・子育て、趣味の楽しみ方。すべてをここで皆さんから教わりました。感謝申し上げます。

何もお返しはできませんが、皆さんのますますのご活躍をお祈り申し上げます。

●ゴールデンウィーク中の休館日のお知らせ

今年のゴールデンウィーク中の休館日は、4月28日（日）、29日（月）、30日（火）、5月1日（水）、2日（木）及び6日（月）です。連休前に図書等の借受けを希望される場合は、お早めにお申込み下さい。

●蔵書製作で使用した原本の「処分市」を行います

毎年4月に新潟県障害者交流センターが開催している行事「ふれ愛春まつり」で、当センターの蔵書製作で使用した原本の処分市を行います。原本の処分収入は当センターの運営財源に充てさせていただきます。

日時 4月21日(日) 午前10時～午後2時(予定)

場所 新潟ふれ愛プラザ正面玄関前駐車場(雨天時は新潟県障害者交流センター体育館)

処分価格 どの本も1冊10円

●寄贈図書の紹介

1 「蔵、三四郎ほか点字図書」

佐川恭子様から点字図書の寄贈がありました。

ご希望の方には差し上げますので、当センターまでお申込みください。

- 1 蔵(上) 宮尾登美子 全5冊
- 2 蔵(下) 宮尾登美子 全5冊
- 3 殿下の料理番 渡辺誠 全2冊
- 4 巴里(ぱり)の空の下オムレツのにおいは流れる 石井好子(いし
いよしこ) 全3冊
- 5 徳川慶喜(とくがわよしのぶ)家の子ども部屋 榊原喜佐子
全3冊
- 6 森と氷河と鯨 星野道夫 全2冊
- 7 三四郎 夏目漱石 全5冊
- 8 小石川の家 青木玉(あおきたま) 全3冊

2 「点字楽譜 子どものためのソルフェージュ」

小林淳子様から点字図書の寄贈がありました。

ご希望の方には差し上げますので、当センターまでお申込みください。

- 子どものためのソルフェージュ1 a 全2冊

3 お役立ち情報

このコーナーでは、視覚障害に関する様々な行事や日常生活に役立つ情報を掲載しています。次号 138号（6月発行）に掲載したい情報は、5月10日（金）までに当センターへご連絡ください。

●新潟県視覚障害者福祉協会からのお知らせ

新潟県視覚障害者福祉協会が実施する主な行事等をお知らせします。
お問合せなどは視覚障害者福祉協会事務局へ。

〒950-0121 新潟市江南区亀田向陽 1-9-1 新潟ふれ愛プラザ内

電話 025-381-8130 FAX025-381-8120

Eメール ngt.shikaku@cello.ocn.ne.jp

(1)「ふれあい・いきいきサロン」のご案内

毎月第1と第3木曜日に新潟ふれ愛プラザで開設しているふれあい・いきいきサロン。4月～5月の開設日をお知らせします。

自分の生い立ちの話や地域の話、自分の見え方の悩みなどなんでも皆さんでお話してください。皆さんお誘い合わせのうえ、お気軽にお越しください。事前の申込みは不要です。

日時 4月4日（木）、4月18日（木）

5月16日（木）

何れの日も午後1時30分から3時30分

場所 新潟ふれ愛プラザ 2階 ミーティングルーム

(2)「地域活動支援センター日だまり利用者募集のお知らせ

視覚障害者のための地域活動支援センター日だまりが、平成26年5月1日に開所して、お陰様で5年が経ちます。

今では内容も充実し、利用しやすくなって「皆さんの活動と交流の場」として楽しく運営できております。

現在、20名の皆様が登録されていますが、1日利用者数がコンスタントに10名以上となるよう、今後、さらに利用者数を増やしていきたいと考えております。

つきましては新潟市内の区役所や病院等にも募集のお声かけをしておりますが、日だまりを利用してみようという方がおられましたら、是非、ご連絡ください。

日だまりの内容については、以下のとおりです。

1 開設 月曜日～金曜日 午前9時～午後4時

- 2 場所 JR 亀田駅西口下車 徒歩 5 分
「コメリ」の向い側、「しんえい」と「ウエルシア」の間
- 3 対象者 新潟市在住の視覚障害のある方
- 4 活動内容 「市報にいがた」点字版の封入作業
ロッソ編み、編み物等手仕事
その他、ラジオ体操、新聞情報提供等実施
社会見学等楽しい活動を行っております。
- 5 電話 025-385-7712

(3)「パソコン訓練のお知らせ」

県視障協では、平成 31 年度も新潟市亀田のふれ愛プラザと長岡市福祉センター「トモシア」の 2 か所で、パソコン訓練を行います。受講料は無料で、同一年度内、お一人 5 回を原則としています。初回の方を優先に予約制となっていますので、ご希望の方は、事務局まで、申し込んでください。

このほか 4 月からは、ふれ愛プラザ内に「県視障協の自立支援室」を開設し、指導員を配置してのサービスを始めます。新しく体験用のパソコンやアイパッドなどを用意してありますのでお気軽にご利用ください。

お問合せなどは視覚障害者福祉協会事務局へ。

電話 025-381-8130 FAX025-381-8120

Eメール ngt.shikaku@cello.ocn.ne.jp

●平成 31 年度新潟県障害者交流センターの年間事業のお知らせ

スポーツ活動、文化活動、各種イベント等を通じて、障害のある人もない人も誰もが多くの仲間と出会い、ふれあい、そして交流の輪を広げる場として大勢の皆さんの参加をお待ちしています。

なお、教室等の内容や視覚障害の状況に応じて介助者の同伴が必要になる場合がありますので、参加申込みの際は、障害者交流センターにご確認ください。

お問合せ・申込み先 新潟県障害者交流センター(電話025-381-8110)

(1) 通年スポーツ教室

ア 水泳ワンポイント (毎週木曜日 参加無料)

障害の有無は問いません 参加者の希望に応じ指導員がワンポイントアドバイス

- イ フットサル（毎月第3土曜日 年12回 参加無料）
障害のある小学5年生以上の方 室内で行う5人制サッカー
- ウ 陸上競技ワンポイント（毎月1回日曜日 年12回 参加無料）
中学生以上の障害のある方とその支援者 走・跳・投のワンポイント指導
- エ からだをつかって あ・そ・ぼ（毎月第2土曜日 年12回 参加無料）
障害のある児童と支援者等 リズム体操やサーキットトレーニング、集団遊びなどの活動を通し、スポーツの基礎となる様々な動作を体験

(2) スポーツ教室

- ア 夏休みこども水泳～水慣れから泳げるように～（7月～8月 5回 参加費2,000円）
障害のある小学生・中学生 個人のレベルに応じた指導
- イ 夏休みこども水泳～もっと泳げるように～（7月～8月 5回 参加費2,000円）
15m以上泳げる障害のある小学生・中学生 25m以上泳げるように目指すコース
- ウ やさしいヨガ～春の部～（6月 4回 参加無料）
障害の有無は問いません。ヨガポーズから心と体を整え、ゆっくりした動きでリラックス効果を高める。
- エ やさしいヨガ～秋の部～（9月～11月 4回 参加無料）
障害の有無は問いません。ヨガポーズから心と体を整え、ゆっくりした動きでリラックス効果を高める。

(3) 通年文化教室

- みんなで歌おう～アカペラ～（毎月第3日曜日 年12回 参加無料）
障害の有無は問いません。楽器を使わずにいろいろな曲をアカペラで楽しく歌います。

(4) 文化教室

- アグリクラフト教室（11月 1回 参加1,500円）
障害のある方 農作物や自然素材を使った置物づくり

(5) リハビリ教室

- ア リハビリ健康相談（毎月第1・3水曜日 年24回 相談無料）
身体障害者及びその介助者 理学療法士による運動メニューの相談
- イ メイクレッスン（12月～1月 3回 参加無料）

障害のある方優先 基本的なセルフメイクを実践しながら学びます。

(6) 地域交流事業

ア 第22回ふれ愛春まつり 4月21日(日)

地域の各機関と共同開催する春のイベント。スタンプラリー、フリーマーケット、ステージ発表、屋台等、障害のある人とない人が多く交流する場

イ トップアスリートふれ愛交流会 6月

新潟アルビレックスBBラビッツの協力のもと、プロバスケット選手と車椅子バスケットグループの交流

ウ 第19回ふれ愛アートチャレンジ 11月

平成31年度の教室で作製した作品等の展示

●日本盲導犬協会 スマイルワン仙台からのご案内

(1) 出張型短期視覚障害リハビリテーション開催

見えない・見えにくい中で少しでもスムーズに日常生活を送るための訓練です。期間中は新潟ふれ愛プラザに宿泊します。

【日程】

2019年5月31日(金)～6月2日(日)(2泊3日)

締め切り日は5月10日(金)

【対象者】

新潟県にお住いの視覚に障害がある方(手帳の有無は問わない)で、下記プログラムを希望される方

今まで短期視覚障害リハビリテーションに参加したことがない方を優先します。

【参加費】

4,500円

【定員】

若干名(先着順ではありません)

【プログラム内容】(ご希望する内容を行ないます)

白杖を使った歩行訓練(白杖の選び方・使い方、住宅街等の歩行、電車やバスの利用)

日常生活動作訓練(調理や掃除・洗濯などの動作、工夫のしかた)

パソコン訓練(文字入力、文書作成、インターネット、メールなど)

点字訓練(点字の読み方の基礎、書き方の基礎)

ロービジョン訓練(保有視覚の確認やその活用方法)

ロービジョン機器紹介

【会場】

新潟ふれ愛プラザ

【問合せ・申込み】日本盲導犬協会 スマイルワン仙台

〒 982-0263 仙台市青葉区茂庭字松倉 12-2

電話 022-226-3910 FAX022-226-3990

(担当 ユーザーサポート部)

受付期間中に、スマイルワン仙台まで申し込み用紙を郵送またはFAXでお送りください。申し込み用紙をお持ちでない方はお送りいたしますのでお電話ください。

(2) 盲導犬説明会(宿泊型)開催

街中を盲導犬と風を切って歩き、盲導犬との生活体験をとおして盲導犬歩行を考えてみませんか？盲導犬訓練士や盲導犬ユーザーがあなたのギモンに答えます。

【日程】

2019年

第1回 5月18日(土)～5月19日(日)

第2回 6月15日(土)～6月16日(日)

第3回 7月4日(木)～7月5日(金)

第4回 9月21日(土)～9月22日(日)

第5回 10月21日(月)～10月22日(火)

第6回 11月16日(土)～11月17日(日)

第7回 12月7日(土)～12月8日(日)

2020年

第8回 3月14日(土)～3月15日(日)

※各回とも1日目の10時開始、2日目の12時解散予定

【対象者】

東北及び新潟にお住まいの见えない・見えにくい方

【参加費】

無料(宿泊費不要、1日目の昼・夕食、2日目朝食準備有)

※会場までの往復の交通費はご負担いただきます。また、前泊、家族同伴及び宿泊も可能。その場合の宿泊費・食費は不要です。

【定員】

各回 4 名

【その他】

仙台駅（バス停含む）からセンターまでの送迎あり

※例えば、最寄り駅から仙台駅改札までを駅員の介助を受け、そこから当センター職員の送迎を利用可能。

【会場 問合せ・申込み】日本盲導犬協会 スマイルワン仙台

〒 982-0263 仙台市青葉区茂庭字松倉 12-2

電話 022-226-3910 FAX022-226-3990

（担当 ユーザーサポート部）

（3）短期視覚障がいリハビリテーション開催

見えなくなる・見えにくくなるとちょっとした動作の工夫や用具を活用することで一層生活が楽になります。そんな生活の工夫を学んでみませんか？

【日程】

5月13日（月）～ 5月17日（金）

（4泊5日）締め切り日は4月26日（金）

11月11日（月）～ 11月15日（金）

（4泊5日）締め切り日は10月25日（金）

【対象者】

東北及び新潟にお住まいの見えない・見えにくい方
初参加を優先します。

【参加費】

9,000円

【定員】

若干名

【プログラム内容】

白杖歩行訓練（白杖の選び方・使い方）、日常生活動作訓練（調理や掃除）、パソコン訓練（画面読み上げソフトの使い方）、点字訓練、盲導犬歩行体験など

【会場 問合せ・申込み】日本盲導犬協会 スマイルワン仙台

〒 982-0263 仙台市青葉区茂庭字松倉 12-2

電話 022-226-3910 FAX022-226-3990

（担当 ユーザーサポート部）

申し込み用紙を郵送またはFAXでお送りください。お持ちでない方はお送りいたしますのでお電話ください。

ご家族や支援者の方向けの講習会なども実施しております。日程等はお問合せ下さい。

●コンサートのお知らせ

(1) 新潟県音楽九条の会12周年コンサート

このコンサートには、合唱団ピース9（ないん）で当センター利用者の阿部大和さんと鈴木洋さんらも出演されます。どうぞお越し下さい。

開催日 4月21日（日）

会場 東区プラザホール（新潟市東区役所2階）

開場時間 午後1時

開演 午後1時30分

出演者、曲目

渡辺克子（民謡）越後追分 他

Vocal Communication こしひめ（合唱）てんとう虫のサンバ

他

若島歩美（ピアノ）ショパン バラード第4番 Op52 他

なじらねじょんのびーず（フォークソング）平和の道 他

合唱団ピース9（合唱）リメンバー 他

入場料 参加協力費 500円

問合わせ 五十嵐 電話 025-284-9426

(2) 混声合唱団「コーラス青葉」

このコンサートは、混声合唱団「コーラス青葉」の結成40周年記念コンサートで、ゲストに透明感のある美しい歌声の新潟少年合唱団を迎えての演奏も行われます。

混声合唱団「コーラス青葉」には当センター利用者の古俣キヨさんも参加されています。どうぞお越し下さい。

開催日 6月1日（土）

会場 新潟市音楽文化会館

開場時間 午後1時30分

開演 午後2時

曲 目 第1部 コーラス青葉 人生を歌う 美しく碧きドナウほか
第2部 ゲスト演奏 新潟少年合唱団
第3部 コーラス青葉 夢・愛を歌う 混声合唱のためのヒット
メドレーYUME 故郷・夢で逢えたら・虹と雪のバラードほか

問合わせ 古俣キヨ 電話 025-243-6610

4 視覚障害者関連団体からの情報

4月号より日盲連（社会福祉法人日本盲人会連合）、全視情協（特定非営利活動法人全国視覚障害者情報提供施設協会）等の情報を掲載いたします。

●日盲連&ネット情報

(1) 選挙公報原稿 電子データも 政府、衆院へ法案

(2019.02.13)

政府は12日、選挙の候補者が選挙公報用の原稿を紙でなく電子データで提出可能にする公選法改正案を衆院に提出した。総務省は夏の参院選から適用する方針。テキストデータに変換しやすくなり、視覚障害者がパソコンなどで使う音声読み上げソフトに対応すると期待される。

選挙公報は各候補が原稿を紙で用意し、選挙管理委員会から印刷業者に回す。選管ホームページにも掲載されるが、データの種類が文書でなく写真のため、音声読み上げソフトで読み取れないケースも少なくない。テキストデータも掲載すれば問題は解消。

総務省は、テキストデータ化を選管業務に規定するか検討する。

(2) 上田市に長野県内初のタッチ式信号新設 県警、視覚障害者の死亡事故受け

(2019.02.22 信濃毎日新聞より抜粋転載)

長野県警が、視覚障害者の死亡事故を受け、上田市天神の「上田城跡南」交差点の歩行者用信号機に、触れるだけで反応して青信号になる「タッチ式スイッチ」を県内で初めて導入しました。

2017年に同交差点近くの「天神踏切」付近で視覚障害のある男性が列車にはねられ死亡した事故を受けて、県警交通規制課が1月末に設置したものの。

ただし、横断歩道から離れた場所にあるなど使い勝手が悪い側面もあり、視覚障害者からは、事前の相談がほしかった一との声も出ている。

スイッチは同交差点の4カ所に設置した。従来の押しボタン式に比べて反応範囲が広い。触る部分は上下二つあり、上部が視覚障害者用、下部が健常者用。視覚障害者用は、青信号が点灯している間、進行方向の判断材料になる音が鳴る。スイッチの位置を知らせるため、「ププ」という音を発する機能も付いている。

17年の死亡事故では、男性が同交差点で方向感覚を失い、踏切に立ち入った可能性が浮上していた。スイッチは事故後、視覚障害者や関係する福祉団体が現地診断を踏まえて提出した要望などに基づき設置したもの。

新設したスイッチについて、上田市視覚障害者福祉協会の中山幸男会長（68）は「触れるだけで反応するのは助かる」と評価。一方で、同交差点は通行車両が多く「車の騒音で（ププという）発信音が聞こえない」。横断歩道から離れた場所にあるため、スイッチを触った後の進行方向をガードレールがふさいでいる箇所もあり「1人だったらきっと混乱すると思う」と話す。

県視覚障害者福祉協会の中山吉泰理事長（83）＝上田市＝は、設置前に連絡がなかったとし、「利用者が立ち会う中で考えてほしかった。これで改めて要望を出して、改修となったら二度手間になる」と話している。

同課は「改めてスイッチの存在を周知するとともに、改修などの要望も受けていく」としている。

(3) iPS細胞 角膜移植、臨床開始へ

(2019.03.06 毎日新聞 朝刊より転載)

厚生労働省は5日、他人のiPS細胞（人工多能性幹細胞）を使い、損傷した角膜の再生を試みる大阪大の臨床研究計画を条件付きで承認した。早ければ3月中にも厚労相が実施を認める通知を出す。手続きが順調に進めば、阪大は6～7月にも1例目、年内に2例目を実施し、それぞれ1年間にわたり経過を観察して安全性を調べ、治療効果もみる。

計画は、阪大の西田幸二教授（眼科学）のチームが1月に届け出していた。臨床研究の対象は「角膜上皮幹細胞疲弊症」の患者。黒目の表面を覆う角

膜を作る幹細胞がけがなどで失われて角膜が次第に濁り、視力が低下する病気で、失明の可能性もある。角膜移植以外に有効な治療法はないが、ドナー不足などの課題がある。

計画では、京都大が再生医療用に備蓄する他人のiPS細胞を角膜の細胞に変化させ、約300万～400万個の細胞を厚さ約0・05ミリのシート状に加工。20歳以上の重症患者4人に移植する。最初の2例は患者と細胞で免疫型を合わせずに移植し、免疫抑制剤で拒絶反応を抑える。半年後に中間評価を行い、厚労省の部会にも報告。残り2例で免疫の型を合わせるかや免疫抑制剤を投与するかどうかを決める。

チームは、iPS細胞から作るシートには免疫に関係する細胞が少なく、動物実験の結果から、生体の角膜移植より拒絶反応が起きにくいとみている。

承認後、東京都内で記者会見した西田教授は「安全かつ迅速に標準的治療に発展させるための第一歩。心が引き締まる思いだ。臨床研究後はすぐに企業主導の治験に移行し、5～6年後には（再生医療等製品として）条件付き承認を得たい」と抱負を語った。

(4)「目が不自由です」文字で表示 災害時用バンダナ

(2019.03.06 岐阜新聞 朝刊より抜粋転載)

瑞穂市は、災害時に障害者が身に着けるバンダナ「災害時障がい者支援用バンダナ」を2千枚作成し配布した。支援が必要な市内在住の希望者に無料配布している。

90センチ四方で四隅に「耳が聞こえません」「目が不自由です」「体が不自由です」「避難に支援が必要です」などの文言があり、二つに折って背中に羽織ることでメッセージを伝えられる。「目が不自由です」の箇所にタグを付け、視覚障害の人に表示箇所と裏表が分かりやすいようにした。

5 2月・3月登録の新刊製作ボランティアの皆さん (五十音順敬称略)

点訳 (25名)

石田幸夫／市川トシ子／巖和郎／加藤良子／川崎真理子／剣持文子／

小林みつ子／佐藤美智子／佐藤裕子／志村佳子／杉原眞之／高桑和子／
高野修子／高橋朗子／瀧澤和子／竹内利佳子／武本寿子／富樫栄子／
永松九子／根岸孝子／馬場俊子／廣田恭子／宮川絢子／樽和也／
山本喜美子

音声訳（21名）

石井千鶴子／五十川直子／井上ユウ子／今井智子／大関江美子／嘉藤百合／
鯉江初子／小林恵子／齋藤源一郎／酒井幸子／鈴木陽子／塚田和子／
戸島美江／永井宮子／中里房枝／中村しのぶ／野村裕美／早川京子／
深澤七重／山森玲子／八幡和歌子

デイジー編集（4名）

狩谷ケン子／柴田弘子／林章子／横山トシ子

テキストデイジー製作（6名）

石崎雅裕／貝瀬ケイ子／桐生祥子／齋藤源一郎／鈴木俊一／寺澤茂子



6 県内主要文化施設が企画・主催する行事

映画上映会・講座

(1) 新潟県立生涯学習推進センター（新潟市中央区女池 3-1-2）

お問合せ 電話 025-284-6110

催事名 季節の上映会

開場は、午後1時です。

日時及び上映映画

4月25日（木）午後1時30分～3時

「天皇家三代のご結婚」【2005年/DVD/90分】

清子（さやこ）内親王殿下のご結婚を記念し、平成17年11月に放送2380回を迎えたテレビ番組『皇室アルバム』（製作：毎日映画社／毎日放送）で撮影収録した膨大な映像記録から大正・昭和・平成の華麗な結婚の儀と関連映像を再編集。

5月26日（日）午後1時30分～3時30分

「そして父になる」【2013年/DVD/120分】

息子が出生時に病院で取り違えられた別の子どもだったことを知らされた父親が抱く苦悩や葛藤を描いたドラマ。

監督 是枝裕和（これえだひろかず）

出演 福山雅治、尾野真千子、真木よう子、リリー・フランキー

会場 県立生涯学習推進センター ホール（県立図書館複合施設）

定員等 186名、申込み不要（先着順）、鑑賞無料

ボランティアによる会場内案内あり

(2) 新潟県立文書館（新潟市中央区女池南 3-1-2）

お問合せ 電話 025-284-6011

4月中旬～6月中旬開催の企画展、教養講座はありません。

(3) 新潟県立図書館（新潟市中央区女池南 3-1-2）

お問合せ 電話 025-284-6001

催事名 こどもの読書週間事業「近代日本の絵本・絵ばなし展」

県立図書館では【こどもの読書週間】期間に、明治から昭和中期にかけて、子ども向けに刊行された絵本や絵ばなしの復刻版を展示します。併せて、

当時の教科書に掲載された外国昔話をご紹介します。

近代日本の子どもたちが興味を持っていたことや、時代背景を探る手がかりとなる貴重な児童書を是非ご覧ください。

期間 4月23日（火）～5月6日（月・祝）

会場 県立図書館 エントランスギャラリー

（4）長岡市立中央図書館（長岡市学校町1丁目2番2号）

お問合せ 電話 0258-32-0658

4月中旬～6月中旬の映画会はありません。

野外施設、博物館

（5）国営越後丘陵公園（長岡市宮本東方町字三ツ又 1950 番1）

お問合せ 電話 0258-47-8001

催事名1「チューリップまつり」

131 品種 16 万株のチューリップが花の丘一面に咲きそろいます。

期間中はイベント盛りだくさん。4月28日～29日にはチューリップの花びらでつくったミッフィーの花絵が登場。

期間 4月20日（土）～5月6日（月・祝）

時間 午前9時30分～午後5時（5月は午後6時まで）

催事名2「香りのばらまつり」

740 品種約 2400 株の香りのばらが咲き誇ります。

週末にはクラフト教室や有名育種家のガーデンツアーなども開催。

期間 5月25日（土）～6月16日（日）

時間 午前9時30分～午後6時

（6）新潟県立植物園（新潟市秋葉区金津 186 番地）

お問合せ 電話 0250-24-6465

催事名「シャクナゲ・ツツジ展」

鉢物花木の生産が盛んな新潟県は西洋シャクナゲの生産は全国一で80%以上のシェアがあります。今回の展示では、豪華な西洋シャクナゲや県内育成品種を紹介し、世界に誇るツツジ属コレクションも公開します。

期間 5月26日（日）まで

会場 観賞温室第2室

(7) 新潟県立歴史博物館（長岡市関原町1丁目字権現堂2247番2）

お問合せ 電話 0258-47-6130

催事名1 春季企画展 「浮世絵でみる！お化け図鑑」

江戸時代、お化けブームが巻き起こりました。それまで昔話や説話の中にいた妖怪たちは葛飾北斎や歌川国芳ら浮世絵師によってその姿を与えられます。美人の幽霊、高貴な武士の怨霊（おんりょう）、猫、狸、狐など浮世絵の中のお化けたちは恐ろしくおどろおどろしいものから、ユーモラスなものまで多種多様です。個性豊かなお化けたちがくりだす奇々怪々な世界をお楽しみください。

期間 4月20日（土）～6月2日（日）

会場 企画展示室

催事名2 春季企画展 記念講演会「浮世絵のなかの妖怪たち」

江戸時代、浮世絵をはじめとして、絵双紙やカルタ、おもちゃ絵など様々な娯楽に登場した妖怪たち。江戸時代の妖怪ブームによって、人を怖がらせる存在から人を楽しませる存在に変化した様相に迫ります。

日時 5月19日（日） 午後1時30分～3時

講師 香川雅信（兵庫県立歴史博物館 学芸課長）

会場 講堂

定員 150名

申込み方法 事前に電話、FAX、郵便、またはメールにてお申し込み下さい。館内での直接申し込みも受け付けています。

（〒940-2035 長岡市関原町1-2247-2、TEL 0258-47-6135

FAX 0258-47-6136、koryu@nbz.or.jp まで）

(8) 新潟市歴史博物館 みなとぴあ（新潟市中央区柳島町2-10）

お問合せ 電話 025-225-6111

催事名 企画展「新潟市の文化財」展

新潟市などが管理する指定文化財の中から、地域の特色をあらわす資料を紹介します。

期間 4月13日（土）～6月16日（日）

会場 本館1階 企画展示室

音楽関連

(9) 新潟市民芸術文化会館 りゅーとぴあ(新潟市中央区一番堀通町3-2)

お問合せ 電話 025-224-5521 (チケット専用ダイヤル)

※ 各公演会場の開場時間は、公演開始時間の概ね 30 分前です。

催事名1 宮川彬良(みやがわあきら)とアンサンブル・ベガ

ジュニア音楽3教室による恒例の春の祭典。

ジャンル不問のスペシャル室内楽団。アキラさんが音楽の世界を楽しくナビゲートします！

日時 4月27日(土) 午後3時

会場 コンサートホール

出演 宮川彬良(ピアノ・お話)、アンサンブル・ベガ、新潟市ジュニア合唱団

曲目 すみれの花咲く部屋、大きな古時計、室内楽のためのモンタージュ『宇宙戦艦ヤマト』ほか

鑑賞料 全席指定 一般 3,000円、4歳~高校生 1,000円

催事名2 りゅーとぴあ・1コイン・コンサート Vol.100 「祝祭の日ピアノ駅伝」

第100回を記念し、1コイン・コンサートに登場したピアニストによる連続コンサートを開催。

日時 5月11日(土) 全4公演

会場 コンサートホール

出演 中川賢一 午前10時30分~午前11時20分

田村緑 午後1時~午後1時50分

白石光隆 午後3時~午後3時50分

デュエットウ かなえ&ゆかり(連弾&2台ピアノ)

午後5時~午後5時50分

鑑賞料 全席自由 各500円(チケットレス 当日会場にてお支払い)

(10) 長岡リリックホール(長岡市千秋3丁目1356番地6)

お問合せ 電話 0258-29-7715

催事名 ブルボンpresents めざましクラシックスin長岡 produced by ちさ子&軽部(かるべ)

「音楽は好きだけど、クラシックはちょっと…」そんな人たちにクラシックの楽しさにめざめて貰おうとして始まったヴァイオリニスト『高嶋ちさ子』とフジテレビアナウンサー『軽部真一』によるカジュアルなクラシックコンサート『めざましくラシックス』。

初心者からクラシック通までが楽しめる選曲と演奏、高嶋ちさ子&軽部アナによる軽妙なトーク、そして、”スペシャルゲスト”とクラシックによる絶妙なコラボレーションが高い評判を呼び、今年で21年目を迎える人気コンサートシリーズとなっています。

日時 6月16日(日) 午後2時～

出演 高嶋ちさ子、軽部真一 他

スペシャルゲスト 押尾コータロー

ヴォーカルゲスト 藤澤ノリマサ

会場 長岡市立劇場・大ホール

鑑賞料 全席指定 5,500円

プレイガイド 長岡リリックホール、長岡市立劇場 他

美術関連

(11) 新潟県立万代島美術館(新潟市中央区万代島5-1 朱鷺メッセ内 万代島ビル5階)

お問合せ 電話 025-290-6655

催事名1 企画展「ニューヨークが生んだ伝説 写真家 ソール・ライター展」

ソール・ライター(1923-2013)は、1950年代からニューヨークで第一線のファッション写真家として活躍しながら、1980年代に商業写真から退き、表舞台から姿を消しました。しかし、2006年にドイツの出版社シュタイデルが刊行したカラー写真の作品集『Early Color』により、83歳にして「カラー写真のパイオニア」として一躍注目を浴びる存在になり、以後、世界各地で展覧会開催や出版が相次ぎ、多くの人々に知られることになりました。2017年には待望の日本初の回顧展が東京で開催、ニューヨークのソール・ライター財団所蔵の写真・絵画作品とその他貴重資料が一堂に紹介されて、大きな反響を巻き起こしました。

日常の中で見過ごされがちな一瞬のきらめきを天性の色彩感覚で捉える伝説の写真家ソール・ライター。東京、伊丹に次いで、3会場目となるこの絶好の機会をどうぞお見逃しなく！

期間 5月9日(木)まで

会場 美術館展示室

催事名2 所蔵品展「コレナニ!?びじゅつ ～アートいろいろ 見かたイロイロ～」

県立近代美術館（長岡市）と万代島美術館の共同企画により、万代島美術館所管作品である1945年以降の現代アートを中心に展示します。

「作品の見かたがわからない」という人、また、「ゲンダイアート」ってなんだか難しそうと感じる人もいるでしょう。しかし、それぞれの作品には決まった見方があるわけではありません。

この展覧会では、誰もが楽しんで作品を鑑賞できるよう、コーナーごとに作品を味わうための問いかけを設けます。これをきっかけに、自分なりにその答えをみつけながら気軽に鑑賞を楽しみましょう。予備知識がなくても大丈夫です。作品を前にいろいろお話をすることも大歓迎。家族連れや学校団体などにもオススメの展覧会です。

期間 5月25日（土）～6月30日（日）

会場 美術館展示室

(12) 新潟市美術館（新潟市中央区西大畑町 5191-9）

お問合せ 電話 025-223-1622

※企画展開催中は、企画展の観覧券でコレクション展も観覧できます。

催事名1 企画展「インポッシブル・アーキテクチャー もうひとつの建築史」

20世紀初頭からの100年にわたる「建たなかった」建築を、約190点の図面・模型・映像などを通じて紹介します。遠い未来への夢想や、鋭い批評精神の表現、そして技術的には可能であったにもかかわらず、様々な社会的条件によって実施できなかった建築など、実現しなかった構想の数々から、逆説的に「建築」の可能性が浮かび上がります。

期間 4月13日（土）～7月15日（月・祝）

会場 企画展示室

催事名2 コレクション展Ⅰ「SUMU - すむ - あなたのおうちはどこですか」

人間は快適な生活を求め、文明の力により自らの環境を変えてきました。動物たちとともに暮らした森の記憶は、最初人間が住んだというエデンの園に通じているかもしれません。世界各地の風土に応じた建物は、魅力的なモチーフとして画家たちの心をとらえました。さらには、生活のしみ込んだ、見慣れた家具を題材とした作品から、現実にはありえない迷宮まで、豊かなイメージを旅するようにめぐります。

期間 4月23日（火）～8月4日（日）

会場 常設展示室

(13) 新潟市新津美術館（新潟市秋葉区蒲ヶ沢 109-1）

お問合せ 電話 0250-25-1300

催事名 「追悼水木しげる ゲゲゲの人生展」

2015年11月30日、日本を代表する漫画家・水木しげるは、93歳で「あの世」へと旅立ちました。激動の時代を生き抜いたその生涯は、漫画家としてだけでなく、妖怪研究者としても高く評価され、戦争体験や独自の世界観から生み出された数々の「名言」にも注目が集まりました。

本展は、水木プロダクションの全面的な協力により、漫画家の枠を超えた表現者・水木しげるが遺したものを振り返り、その人間像に迫ります。水木しげるによってその存在を多くの人に知られた妖怪たち、戦争の風景、あの世の世界……。戦前・戦中・戦後を通して過酷な状況を独自のユーモアと才覚で生き抜いた「人間・水木しげる」の生涯に徹底的に迫り、水木しげるが遺したものを、我々に伝えたかったものは何かを探ります。

期間 6月2日（日）まで

会場 新津美術館展示室

(14) 新潟県立近代美術館（長岡市千秋3丁目 278-14）

お問合せ 電話 0258-28-4111

※ 新潟県立近代美術館は、改修工事のため2019年9月13日までの間、全面休館いたします。



7 防災情報コラム 「雲について」

自然災害の現象や身の安全の守り方等をご紹介します防災情報コラムの第8回目は雲についてです。

雲は空気中の水蒸気がまとまった小さい水のつぶの集まりです。いくら小さなつぶでも、空気よりは重たいので、通常は空に浮いていることはできません。しかし、上昇気流（じょうしょうきりゅう）と呼ばれる空気の流れ（風が上に向かって吹く）がある場合は、小さな水のおつぶが落下することなく空気中に浮かぶことができます。つまり、上に向かって吹く風により浮いていることとなります。当然、水滴が大きくなれば、上昇気流では浮かんでいられなくなり、雨となって地上に降ってきます。

イギリスのエッセイストであるギャヴィン・プレーター・ビニーはその著書「雲の楽しみ方」の中で「わたしは雲を眺めるのがいつも好きだった。これほど変化に富み、深いドラマを感じさせるものは自然界に並ぶものがない。その荘厳で、はかない美しさに比肩（ひけん）するものもない。」と書き記しています。

雲は形や高さから10種類に分類されます。水平に広がった雲を層雲、垂直に盛り上がった雲を対流雲と呼び、層雲は高さから上層雲、中層雲、下層雲に分類され、巻雲（けんうん）、巻積雲（けんせきうん）、巻層雲（けんそううん）が上層雲に分類、中層雲には「高積雲」（こうせきうん）と「高層雲」（こうそううん）があります。下層雲は地上から2000mの低いところにある雲で「層雲」（そううん）「層積雲」（そうせきうん）「乱層雲」（らんそううん）があります。

対流雲（たいりゅううん）はもくもくとした雲で厚みがあり、上へ上へと成長する雲で「積雲」（せきうん）「積乱雲」（せきらんうん）が含まれます。

「高層雲」（こうそううん）は空全体を覆う灰色の雲でスリガラスを通して見たときのように、空全体がぼんやりしています。今の時期この雲が現れている場合、月の夜であれば「朧月夜（おぼろづきよ）」、桜が残っていれば、「花曇り」と呼ばれます。

万葉集にも多くの雲に関する作品があり一首をご紹介します。「海神(わたつみ)の豊旗雲(とよはたくも)に入日(いりひ)さし今夜(こよひ)の月夜(つくよ)さやけくありこそ」豊旗雲は地上から5000m～13000mの最も高いところにある長い帯状の巻雲(けんうん)または巻層雲をさしたものと思われます。

注意しなくてはならない雲が積乱雲(せきらんうん)です。積乱雲とは、何らかの原因で発生した強い上昇気流によって積雲から成長して塔あるいは山のようになり立ち上る巨大な雲で、積乱雲の鉛直方向の大きさは雲の種類の中でも最大であり、高さは1万メートルを超えることもあります。他に雷雲(らいうん)、入道雲(にゅうどうぐも)などの言い方があります。

積乱雲の下では激しい雨や雹(ひょう)・霰(あられ)や冷たい突風がもたらされ、雲の内外で雷が発生するのが特徴です。降水量は格段に多く、短時間で大量の雨を降らせるのが特徴で集中豪雨のほとんどが積乱雲によるものです。

真っ黒い雲が近づいてきた、雷の音が聞こえてきた、急に冷たい風が吹いてきたなどの変化を感じたら、それは積乱雲が近づいているサインで、まもなく、激しい雨と雷がやってきます。竜巻などの激しい突風が起きる恐れもあり、屋外にいる場合はしばらく安全な場所への避難が必要です。積乱雲による大雨では、一時的な道路の冠水や低地の浸水、小河川の増水などが想定されます。このような大雨に際しては、浸水しやすい場所に近づかない、むやみに外出しないなど、一人ひとりの安全確保行動が重要となります。

気象予報士登録番号8051号 斎藤義樹



【編集後記】


音声訳は奥が深い

3月にボランティアさんの登録証交付式と、その後、研修会を開催しました。その中で、音声訳は奥が深いとあらためて感じました。活舌も良く明瞭に読んでいて流暢な読みだが、なぜか内容が頭に残らない、と言うお話を聞きます。書かれているとおり正しく読むのは大原則ですが、ただ間違いが無ければ良いわけではありません。音だけで情報を伝えるには、聴く人に理解してもらうための、音声表現技術や処理能力も必要です。

あまりにも読み方が速ければ、聴く方が追い付いていけない事もありますし、内容が伝わりにくい事にもなります。これは音訳の1例でしかありません。様々な事に留意してもらう必要があります。

今年度も音訳ボランティアさんの研修会・養成講座を実施しますが、あらためて「聴きやすい読みとは」と言う事を念頭において音訳していただけるよう、お伝えしていきたいと思えます。

(狩野)



次号 138号は、2019年6月7日発行予定です

メールにいがた（新潟県視覚障害者情報センターだより）
（第137号 2019年4月）

発行：社会福祉法人 新潟県視覚障害者福祉協会
新潟県視覚障害者情報センター

〒950-0121

新潟市江南区亀田向陽 1-9-1 新潟ふれ愛プラザ内
TEL 025-381-8111 FAX 025-381-8115

メール tosyo@ngt-shikaku.jp

ホームページ <http://ngt-shikaku.jp/>

郵便振替：00510-5-93600

「スマート家電について」

皆さんは「スマート家電」という言葉を聞いたことがあると思います。この「スマート家電」は商品の形がスマートになっているという物ではなくネットで繋がっているという意味です。

スマート家電対応の洗濯機と言えば、洗濯機がネットに繋がるということの意味します。「別にわざわざ洗濯機がネットに繋がらなくて十分」と思う人も多いと思います。もちろんその通りです。しかし、高機能な機種はどんどんスマート家電対応になっています。

このスマート家電、視覚障害者の生活をとても便利にする物だと思いません。例えばエアコン、音声対応のエアコンはあまり発売されていません。そして、割高となります。しかし、AIスピーカーとAIスピーカー対応のリモコンを取り付けることにより、従来のエアコンもスマホや、声で操作できるようになってしまいます。温度調整、暖房、冷房、自動運転など、視覚障害者では難しかった細かな調節が簡単に実現します。

続いて電気です。私は光もわからないので意識をしないと電気をつけたり、消したりするのを忘れてしまいます。特にリビングになると、電気も複雑で、どのスイッチを押したらつくのか、消えるのかわかりません。そんな時にスマート家電対応の電気だと、声で電気をつけたり、消したりが簡単にできます。

続いて最初の話に出した洗濯機。洗濯から乾燥まで対応の洗濯機となると操作がやや複雑です。もちろんボタンを押せば簡単にできますが、夕方5時に帰宅するので、4時に乾燥が終わっていると良いなあと言った設定は音声ではできません。そんな時に便利なのがスマート家電。ネットに繋がっているので、スマホから操作を確認し、予約、洗濯のスタート、コースの選択など、洗濯機本体のパネルを見ないとできない操作を、スマートホンで操作することができます。

このように考えると、スマート家電は視覚障害者にはとても便利な物かもしれません。

株式会社ラビット代表取締役 荒川 明宏

【記事掲載ご協力及び製品のお問合せ先】

株式会社ラビット

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 1-29-7 スカイパレス 401

電話 03-5292-5644 FAX 03-5292-5645

メール eigyo@rabbit-tokyo.co.jp

